

## 情報公開文書

研究の名称	血管内大細胞型 B 細胞性リンパ腫における 18F-FDG PET/CT 検査の有用性の検証
研究代表機関	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・職名および氏名)	富山大学附属病院 血液内科 講師 菊地尚平
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています。</p> <p><b>【研究の目的・方法】</b> 血管内大細胞型 B 細胞性リンパ腫（IVLBCL）はリンパ節腫大を欠くことが多く、発熱、皮疹、呼吸器症状、神経症状など非特異的な症状を呈するため、診断が遅れやすい稀なリンパ腫です。病変の分布を一度に評価できる 18F-FDG PET/CT 検査は、病変の推定や生検部位の選定に役立つ可能性が報告されています。本研究では、IVLBCL 症例を後ろ向きに解析し、PET/CT 所見（異常集積の有無・集積部位など）が診断（生検部位の選定を含む）にどのように寄与したかを検討します。</p> <p><b>【研究期間】</b> 実施許可日 ～ 2028 年 3 月 31 日</p> <p><b>【研究対象者】</b> 2017 年 1 月 1 日から 2026 年 2 月 28 日までの間に、富山大学附属病院にて血管内大細胞型 B 細胞性リンパ腫（IVLBCL）と診断された患者様、および比較対象として同期間にびまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫（DLBCL）と診断された患者様が対象です。</p> <p><b>【研究資金、利益相反の状況】</b> 研究資金：本研究は、富山大学附属病院 血液内科の研究費を用いて実施します。 利益相反（COI）：本研究に関連して開示すべき企業等との経済的関係はなく、利益相反はありません。</p> <p><b>【個人情報の取扱い】</b> 本研究で取得した情報は、個人を直接特定できる氏名、患者 ID 等を削除し、研究用識別番号を付して加工化した上で解析します。対応表は研究責任者が管理し、パスワード管理された端末または施錠可能な保管場所で厳重に保管します。研究目的以外には使用しません。研究終了後は、関連規程および倫理審査で定められた期間、適切に保管した後、適切な方法で廃棄します。</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 学会発表あるいは論文掲載にて公表します。</p> <p><b>【試料・情報の他機関への提供有無】</b> 無</p>
②利用又は提供する試料・情報の項目	<p><b>【試料・情報の項目】</b> PET/CT 検査の実施有無と所見（異常集積の有無、集積部位、SUVmax 等）、生検部位の選定経緯、病理診断結果、臨床病期、浸潤部位、診断までの期間、生検回数、治療内容、治療効果、有害事象、転帰（無増悪生存期間、全生存期間等）を診療録から取得します。日常診療として採取した生検あるいは手術検体から、未染色スライドを取得し、遺伝子変異および遺伝子発現変化の解析を行います。新たな試料採取は行いません。他機関への試料・情報提供</p>

	は行いません。
③利用又は提供を開始する予定日	【利用又は提供を開始する予定日】 実施許可日から
④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	該当ありません。
⑤提供する試料・情報の取得の方法	該当ありません。
⑥利用する者の範囲	富山大学附属病院 血液内科 講師 菊地尚平 富山大学附属病院 血液内科 教授 佐藤勉
⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	富山大学附属病院 病院長・山本 善裕
⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	研究対象者に関する試料・情報を当該研究に用いること（他の研究期間への提供も含む。）に対して、拒否をご希望される場合や研究資料（研究計画書及び研究の方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲で入手・閲覧を希望される場合は、以下の窓口へご連絡ください。  電話 076-434-2281（内科外来 対応時間 平日 9時-17時） FAX 076-434-5106 E-mail skikuchi@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 富山大学附属病院 血液内科 講師 菊地尚平